

「地域で取組む課題解決型共同教育」

参加無料
入退場自由
(定員 150 名)

■日時 2019年2月5日(火)13:10~16:20(二部構成)

■会場 苫小牧工業高等専門学校 大講義室(苫小牧市字錦岡443番地)

■対象 企業関係者、支援機関関係者、COC+参加大学等の教職員・学生等

苫小牧高専と苫小牧市は、人材育成やまちづくり等を協働して行うことを目的として2018年10月11日に連携協定を締結し、翌日より苫小牧高専サテライト「C-base」を開設しました。また、苫小牧高専と苫小牧商工会議所も地域活性化に寄与する目的で、同年11月28日に連携協定を締結しました。本シンポジウムはこれらの連携協定締結を記念して企画したもので、統一テーマを「地域で取組む課題解決型共同教育」とし、大学・高専の学生が地域の企業や自治体と共に課題を解決することの有効性について検討するものです。

■プログラム

第一部 13:15-15:00

○13:15-14:45 学生発表(専攻科1年生による「課題解決型共同教育」成果発表)

【発表テーマ】

- 1) 「地理空間情報の利活用とその普及」(協力企業:(株)タナカコンサルタント)
- 2) 「この街を Produce」(協力企業:(株)トートー事務機)
- 3) 「レーザーパンチ複合機監視システムの構築」(協力企業:日軽北海道(株))
- 4) 「分譲マンションにおける外断熱工法の普及検討」(協力企業:上原子塗装工業(株))
- 5) 「銅合金を用いた B to C 商品の開発」(協力企業:(株)光合金製作所)
- 6) 「苫小牧高専生が思う、苫小牧の街づくりビジョン」(協力企業:苫小牧商工会議所)

○14:45-15:00 講評

苫小牧商工会議所副会頭 石森 亮 氏、苫小牧工業高等専門学校協力会会長 松本 紘昌 氏

苫小牧市産業経済部長 木村 淳 氏、苫小牧工業高等専門学校同窓会 樽前会会長 吉田 誠一 氏

第二部 15:10-16:20

○パネルディスカッション テーマ「地域で取組む課題解決型共同教育」～教育の有効性と課題～

【モデレーター】 苫小牧工業高等専門学校 副校長・専攻科長 村本 充

【パネラー】

- ・北海道大学産学・地域協働推進機構 産学推進本部産学協働マネージャー 杉村 逸郎 氏
- ・小樽商科大学グローバル戦略推進センター グローバル教育部門地域連携教育担当コーディネーター 小山田 健 氏
- ・室蘭工業大学 副学長 COC+教育改革チームリーダー 永野 宏治 氏
- ・苫小牧市産業経済部産業振興室 商業振興課長 武田 涼一 氏

主催 苫小牧工業高等専門学校、苫小牧市、苫小牧商工会議所

共催 苫小牧地域産学官金連携実行委員会、北海道COC+コンソーシアム

後援 苫小牧工業高等専門学校協力会、苫小牧工業高等専門学校同窓会 樽前会、公益財団法人道央産業振興財団、一般社団法人北海道中小企業家同友会

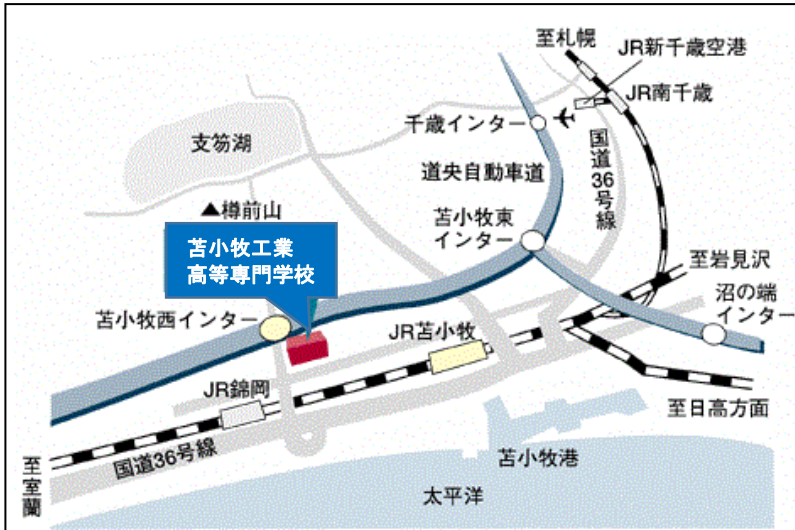
苦小牧工業高等専門学校・苦小牧市・苦小牧商工会議所 連携協定締結記念シンポジウム

「地域で取組む課題解決型共同教育」参加申込書

■日 時 2019年2月5日(火)13:10～16:20(二部構成)

■会 場 苦小牧工業高等専門学校 大講義室(苦小牧市字錦岡443番地)

■対 象 企業関係者、支援機関関係者、COC+参加大学等の教職員・学生等



■会場までの交通機関ご案内

- ・バス JR苦小牧駅前 道南バス《錦岡線(北錦岡行き)》バス乗車、約40分後「工業高专前」にて下車
- ・タクシー JR苦小牧駅より約20分(2,500円程度)
- ・JR JR錦岡駅より徒歩約30分
- ・自家用車 道央自動車道「苦小牧西IC」より車で約3分

※必要事項を御記入いただき、2月1日(金)までに F A X 又は E メールにてお申込みください。

お名前	所 属	役 職	参加されるものに○をつけてください	
			第一部	第二部

■申し込み先 苦小牧工業高等専門学校 総務課企画調査係 (TEL 0144-67-8901)

F A X 0144-67-0814 ・ E-Mail kikaku@tomakomai-ct.ac.jp